

知れば知るほど楽しくなる!

VERDI OPERA
Falstaff

ヴェルディ：オペラ

ファルスタッフ

解説講座

受講料

〈一般〉500円

〈オペラ《ファルスタッフ》の
チケットをお持ちの方〉

無料

※講座会場でチケットの
ご提示をお願いいたします。
※事前申し込みが必要です。

オペラ《ファルスタッフ》解説講座

1

「この世はすべて冗談さ」
ヴェルディ最後のオペラにして
究極の喜劇、《ファルスタッフ》を
120%楽しむために

10/9(水) 14:00~15:30

神戸市立中央区文化センター 多目的ルーム(1階)

〔講師〕加藤浩子(音楽物書き)

《ファルスタッフ》は「オペラ王」ジュゼッペ・ヴェルディ(1813-1901)の最後のオペラで、彼のほぼ唯一の喜劇であり、音楽による会話劇というまったく新しい形式へと踏み出した、奇跡のような作品です。原作はヴェルディが敬愛したシェイクスピア。リヒャルト・シュトラウスからストラヴィンスキーまで、多くの作曲家が《ファルスタッフ》に魅了されました。究極の人間讃歌と言えるオペラを、徹底的に解説します。公演前の予習に、あるいはオペラを好きな方、楽しみたい方、ぜひお越しください。



HIROKO KATO

東京生まれ。慶應義塾大学文学部卒業、同大学院博士課程満期退学(音楽史専攻)。音楽物書き。主にパッサを中心とする古楽およびオペラについて新聞、雑誌その他に執筆、また各所カルチャーセンターなどで講演活動を行う。欧米の劇場や作曲家ゆかりの地をめぐるツアーの企画同行も行い、パッサゆかりの地を巡る「パッサへの旅」は20年を超えるロングセラー。著書に『今夜はオペラ!』『ようこそオペラ』『パッサへの旅』『パッサ』『黄金の翼=ジュゼッペ・ヴェルディ』『ヴェルディ』『オペラでわかるヨーロッパ史』『音楽で楽しむ名画』『オペラで楽しむヨーロッパ史』など。最新刊は『16人16曲でわかるオペラの歴史』(平凡社新書)。

公式ホームページ <https://www.casa-hiroko.com>

Facebookアカウント <https://www.facebook.com/hirokkina/>

オペラ《ファルスタッフ》解説講座

2

ヴェルディ作品の元になったシェイクスピア原作について

11/7(木) 14:00~15:30 神戸市立中央区文化センター 多目的ルーム(1階)

〔講師〕栢山智成(京都大学大学院 人間・環境学研究科教授)

この講座では、ヴェルディ作品の原作となったシェイクスピア作品に焦点を当てます。ヴェルディの『マクベス』『オテロ』『ファルスタッフ』からそれぞれ一場面を選び、それらが原作のシェイクスピアの脚本ではどのように書かれているのか、そしてルネサンス期のイギリスでどのように上演されたのか、原文の英語と日本語訳を使いながら、ご紹介します。シェイクスピア演劇への入門としてだけでなく、今回の『ファルスタッフ』公演を別の視点からも味わう契機となれば幸いです。

TOMONARI KUWAYAMA

京都大学大学院 人間・環境学研究科教授。専門はイギリス演劇史。共著に『変容するシェイクスピア』(筑摩書房、2023年)、『よくわかるイギリス文学史』(ミネルヴァ書房、2020年)、『イギリス文学と映画』(三修社、2019年)、『甦るシェイクスピア』(研究社、2016年)、DVD解説・字幕監修に『アップスタート・クロウ』(IVC、2017年)、翻訳に『冬物語』(岩波文庫、2023年)などがある。

〔お申込み・お問い合わせ〕(公財)神戸市民文化振興財団 078-361-7241(9:00~17:30 日・月・祝日休業) 〔WEB申込み〕<https://x.gd/i0X02>

〔申込受付開始日〕8月30日(金) 9:00~

※定員(100名)に達した場合は、募集を締め切ります。※講座終了後、当日に限り、オペラ《ファルスタッフ》のチケットを500円引きで販売いたします。

〔会場アクセス〕〒650-0031 神戸市中央区東町115番地 JR・阪急・阪神・市営地下鉄西神・山手線「三宮駅」から徒歩6分

〔主催〕(公財)神戸市民文化振興財団 〔共催〕神戸市立中央区文化センター 〔助成〕(一財)地域創造

